

平成 27 年 5 月 28 日

個人情報の紛失について（お詫び）

<経緯>

個人情報の保護につきましては、個人情報保護法に基づき職員に指導しているところでございますが、このたび当センター産婦人科医師が、患者様の情報が入っているUSBフラッシュメモリーを院外において紛失させてしまう事故が発生しました。事故が起こったのは、5月23日（土）13時ごろのことで、現在までのところ紛失したUSBは発見されておりません。

<保存データの内容>

紛失したUSBにはこれまで当センター産婦人科でお産をされた方々のうち38名の方のリストが入ってございました。情報としては、氏名、年齢、ID番号、分娩情報などが記載されておりました。なお、生年月日、住所、電話番号などの情報は入っておりません。

本件のデータは、産婦人科チームが学会発表用として当該USBに様々なデータを保存していた一部でした。学会発表用のデータは、氏名を記号化するなどの処置を行っておりますが、今回問題となったデータはスライド作成前の素なデータであったため十分な匿名化がされておりました。

<情報の流出状況>

現在のところ、情報の流出や不正使用についてのご報告やお問い合わせは、当院によせられておりません。

<再発防止策>

私どもは、平成17年に個人情報保護法が施行されて以来、従前から法令で医療者に課せられていた守秘義務に加え、患者様の情報管理にはより厳重に対処すべく、体制の整備と職員の教育を行ってまいりました。しかし、このたびこのような事態が生じたことに鑑み、より一層の情報管理及び教育の強化を図る所存でございます。

<患者様へのお詫びとご説明>

対象患者様には、5月27日付のお詫び文書を送付いたしました。

今回の件で万が一、患者様やご家族様に外部から直接ご迷惑が及ぶことがあった場合のご連絡や本件についてのお問い合わせは下記の担当者までお願い申し上げます。

【担当】 総務管理課 杉原 正

(代表電話) 03-3400-1311 (内線2126)